

**製品名: SMAD3 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80865**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	48kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SMAD3
別名	MADH3; JV15-2; HSPC193; HsT17436; MGC60396; DKFZp586N0721; DKFZp686J10186; SMAD3
遺伝子 ID	4088.0
SwissProt ID	P84022
免疫原	大腸菌で発現したヒト SMAD3 の精製された組み換え断片。

**背景**

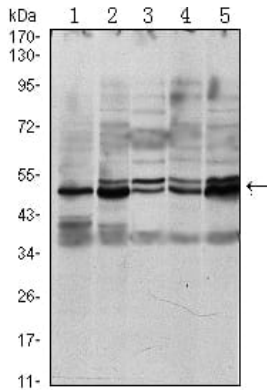
SMAD タンパク質は、複数のシグナル伝達経路を媒介するシグナル伝達因子および転写調節因子です。このタンパク質は、トランス

フォーミング成長因子 $\beta$ によって活性化される転写調節因子として機能し、発がんの制御に関与していると考えられています。

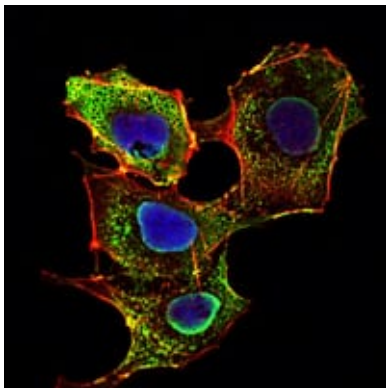
## 研究分野

TGF- $\beta$  シグナル伝達経路

## 画像データ



A549 (1)、Hela (2)、Jurkat (3)、PC-2 (4)、NIH/3T3 (5) 細胞溶解物に対する SMAD3 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



SMAD3 マウス mAb (緑) を用いた NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。